

年金セミナー

実施期日 平成27年12月11日

平成27年12月16日付 北鹿新聞掲載

大館高校(今泉悟校長)でこのほど、日本年金機構職員による「年金セミナー」が開かれ、2年生81人が公的年金制度の仕組みなどに理解を深めた。生徒たちが年金の意義や必要性を学び、制度について考

える機会にしてほしいと同校が企画。鷹巣年金事務所から職員4人を招いた。厚生年金徴収課の吉田洋子さんが講師を務めた。公的年金制度は「年老いたり、事故や病気で障害が残ったりした

公的年金の仕組みは

大館高 2年生 機構職員招きセミナー



講師を務めた吉田さん(右) (大館高)

人らを『働いている世代みんなを支えよう』という考えから作られた」と解説。老齢年金、障害年金、遺族年金の3種を紹介した。
このほか国民年金保険料の納付について、20歳以上の学生は申請手続きをすれば期間が猶予される特例などを取り上げた。生徒たちは近い将来の話として真剣な表情で聞いていた。

